

TMDU EYES

TOPIC-S

教育・国際連携・研究・医療など、
東京医科歯科大学の様々な取組みの中から、
注目のトピックを、選りすぐってお届けします。

JAXAとの産学連携で 加齢疾患の発症機構を研究

がん先端治療部の佐藤信吾講師は、産学連携の一環として、JAXA（宇宙航空研究開発機構）と共同研究「臓器関連の視点から解き明かす加齢性筋骨格系疾患の発症機構」を進めています。遺伝子改変マウスを宇宙空間で一定期間飼育した後、諸々の解析を行い、加齢疾患の発症メカニズム解明や治療法開発につなげることを目指しています。

有識者・卒業生からみた 東京医科歯科大学への提言

卒業生と学長の座談会を開催し、第1回はスーパーサイエンスト、第2回は女性研究者から本学への提言をいただいています。また、外部有識者をお招きして、本学のコロナ対応に関する検証と、今後の方向性について「コロナ禍を探る」というテーマで、ご意見を伺っています。



▲HPに座談会記事を掲載しています

“Find-Your-Role-Model” Sessionを開催中

基礎研究、医療政策、国際医療など様々な分野で活躍するゲストにトークショー形式でお話を伺い、在校生や教職員を刺激・鼓舞しキャリア形成を支援する“Find-Your-Role-Model” Sessionsを開催しています。2021年度は本学卒業生でテキサス大学の基礎研究分野で活躍する小野法明准教授や、JICA国際協力専門員の磯野光夫先生を招きました。

小児科病棟・外来などに ホスピタルアートを設置

小児科では、「子どもたちに笑顔を届けたい」と考え、2021年9月からホスピタルアートの導入に向けてクラウドファンディングを開始。多くのかたにご支援をいただき、クリスマス期間は小児科病棟にプロジェクトンマップの投影を実現しました。小児患者さんの不安を少しでも取り除けるよう、今後は外来にも新たなアートの投影を計画しています。